

日蓮聖人門連だより

発行
日蓮聖人門下連合会

〒146-8544
東京都大田区池上1-32-15
電話 (03) 3751-7181
https://nichiren-monka.org/

令和2年10月13日
第62号

祖廟参詣及び身延理事会開催さる

令和二年七月二十九日(水)、日蓮宗総本山身延山久遠寺で、「日蓮聖人門下連合会祖廟参詣・身延理事会」が開催され、全国日蓮聖人門下連合会の顧問・常任理事・理事・監査・大阪門下懇話会理事長等、二十四名が参加した。

午前十一時、御廟法務所に集合し、祖廟にて法味言上及び記念撮影。続き久遠寺へ移動し諸堂参拝、午後一時三十分より書院にて理事会が開催された。



身延理事会 令和2年7月29日

「はなれていても、お題目」私達は、お題目を通して繋がっています。今こそお題目を皆でお唱えし、このコロナ禍においても、皆様の心に平安が訪れますことを祈念します。

今、「新しい生活様式」への対応が強く求められております。それは私も宗教界も例外ではなく、ソーシャルディスタンスの確保の重要性が説かれる中で、布教者としてのあり方が問われています。残念なことに距離を取ることも重要性が叫ばれる中で、物理的な距離のみならず、心の距離さえも開きつつあるのが現状です。

【新しい生活様式】に即したポスター作成
今般の新型コロナウイルス感染症により、尊い命を失われた皆様に深く哀悼の意を捧げ、罹患された皆様におかれましては、一日も早いご回復をお祈りいたします。

京都日蓮聖人門下連合会 事業開催

日蓮大聖人御降誕八〇〇年 慶讃大法要奉修

二月十五日(土) 京都市左京区岩倉顕本法華宗総本山妙満寺において京都日蓮聖人門下連合会(京門連)主催・京都日蓮聖人門下本山会後援の「日蓮大聖人御降誕八〇〇年慶讃大法要」が京門連各聖と檀信徒約三百名が参拝し奉修された。



議が進み、平成三十一・令和元年度の会務行事報告及び決算報告、令和二年度事業計画・予算案・その他が無事承認された。

午後一時より京都みりの会・京田辺法華寺菩薩団の万灯を中心にした「万灯練り供養」が法要に先立って行われた。引き続き本堂において日蓮宗大本山妙顕寺貫首及川日周院下にご降誕によせてと題したご法話を頂戴した。法話終了後には堂内において題目が響き渡り、師衆入堂・法要が始まった。法要には京門連十六本山御貫首方の臨席を賜り、大川日仰院下大導師の下、吉永義康理事長、橋本一妙副理事長が副導師、式衆には顕本法華宗各聖が出仕し「日蓮大聖人御降誕八〇〇年慶讃大法要」が盛大に奉修された。その後大法要を記念して俳優の嵐圭史氏による一人語り「日蓮さまのお心に聴こう」の公演がなされた。

日蓮大聖人第七〇〇遠忌の際に前進座で公開された「日蓮聖人劇」のセリフを織り交ぜた迫力ある語り口に、大勢の檀信徒が魅了され熱心に耳を傾けていた。

【書籍紹介】



【法華経世界への誘ひ】(展転社)
相澤宏明著・三八〇〇円+税
仏教書はたくさんあり、法華経に関する書も数多い。専門書は難しく、読むのをあきらめてしまう。そうかといって例え話の多い書は本意がどこにあるのか見失ってしまう。

本書は法華経に関心を持った方に、仏教用語も適宜解説を加え、大まかな内容を伝えていきます。とくにこれから法華経を読み始める方にとっては、専門書にはない魅力を感じていただければと思います。

本文中の法師品第十には「随喜」の説明があり、「仏の教へを受けて、一念にも随喜する者は記別を受けることができる」と。私達が僅か一念でも喜び楽しむことができれば、成仏の約束を戴くことができると説くこの一説は、この一瞬の中に驚異的な仕組みがあるのです。各章、法華経ならではの驚きを感じさせ、混沌の世界を救う視点から未来への予言の書であることを理解できることでしょう。ぜひ、ご一読をお勧め致します。



▼人事(事務局への連絡日を含む)

年月日	氏名	宗派	門連役職	就任/退任
令和一・一一・二六	住友公亮	日蓮本宗	理事	退任
令和一・一一・二六	二瀬智秀	日蓮本宗	理事	退任
令和一・一一・二六	柳下正則	日蓮本宗	理事	退任
令和二・一一・二一	永岡悠希	京都門下連合会	理事	退任
令和二・一一・二一	橋本一妙	京都門下連合会	理事	退任
令和二・一一・二一	佐藤光徳	本門法華宗	理事	退任
令和二・一一・二一	木村光正	本門法華宗	理事	退任

從地ゆじゅつ

コロナと豪雨災害で、寺院だけでなく檀信徒の方々への影響を考えると、なにか行動をと体が動きません。▼コロナでは、成田の検疫所でPCR検査をしていた僧侶がいます。熊本では本堂が流され、それを支援しに動いた僧侶もいます。各地で多くの心ある有志が動いていることを、仲間として誇りに思います。

▼そんな中で、常に僧侶として、人として、今なにをすべきであろうかと、自問自答もします。

▼勿論、「手を合わせてお題目」が主たることでしよう。一方で、身近に手を差し伸べる行動も求められるのではないのでしょうか。安直な行動といわれることも、時には必要な救いになることがあります。

▼八〇〇年にむけて、我々は檀信徒と共に「今」を乗り越えなければいけません。そのためには、心に「法華経」を宿し、行動に熱を持ち進まなければいけません。

▼「コロナ退散祈願」だけして「楽して」といわれるか、「コロナ退散祈願」をして「楽して」といわれるか、ありがとう」といわれるか、同じ祈願でも相手によって受け取り方が異なることがあります。どのように思われるかは、普段の我々の取り組み如何です。

▼次世代にむけて二陣三陣つづくように、威厳を残しつつ時代の求めに応じる「多様性と伝統の両立」が求められています。

▼「コロナって最近(細菌)みないよね」という日が来るように、心身ともに莊嚴に合掌する姿と、社会への取り組みを見せ続けていかなければいけません。

(吉本栄社)

日蓮宗宗務院

管 長 菅野日彰 財務部長 木村吉孝
 宗務総長 中川法政 宗務総長室長 木内隆志
 伝道局長 塩田義徹 畏宗研究所長 三原正資
 総務部長 生駒雅幸 参 与 渡邊義生
 伝道部長 関本城 参 与 吉田顕綱
 教務部長 栗原啓允 日蓮新聞社社長 館岡壽宣
 総務部長 高津憲周

〒146-8544 東京都大田区池上一-1321-15
 電話 〇三(三七五)七一八一
 FAX 〇三(三七五)七一八六
<https://www.nichiren.or.jp>

法華宗(本門流)宗務院

管 長 原井日鳳
 宗務総長 二瓶海照
 総務部長 三吉廣明
 教務部長 清水常光
 布教部長 吉崎長生
 財務部長 久野晃秀
 企画部長 平田義生

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町二-19-1
 電話 〇三(五六一四)三〇五五
 FAX 〇三(五六一四)三〇五六
<http://www.hokkeshu.or.jp>

顕本法華宗宗務院

管 長 大川日仰
 宗務総長 河野時巧
 宗務次長 吉永義康
 教務部長 小松正学
 財務部長 吉田諦規
 庶務部長 小島芳明
 社会部長 齊藤成貴
 布教部長 朝倉俊泰

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一
 電話 〇七五(七九一)七二七一
 FAX 〇七五(七九一)七二六七

法華宗(陣門流)宗務院

管 長 門谷日悠
 宗務総長 西山英仁
 総務部長 牧野秀成
 企画部長 金原孝宜
 財務部長 西山聡達
 教務部長 布施義高
 教化部長 松吉慶憲
 宗務参事 田中隆寛

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨五-135-16
 電話 〇三(三九一八)七二九〇
 FAX 〇三(三五七六)〇一二一

本門佛立宗宗務本庁

宗務総長 小西日演
 宗務副総長 西村日要
 宗務副総長 谷信一
 教育局長 高須日因
 弘通局長 吉田日景
 総務局長 小野山日将
 広報局長 柏日胤
 財務局長 小林利之
 奉賛局長 松本日就

〒602-8377 京都市上京区御前通一条上る東堅町一〇番地
 電話 〇七五(四六一)一六六代
 FAX 〇七五(四六一)五九九九

日蓮本宗宗務院

管 長 丹治日遠
 宗務総長 原田智光
 財務部長 柳下正則
 総務部長 柳下正則

〒606-8362 京都市左京区新高倉通橋上ル法皇寺町四四八
 電話 〇七五(七七二)三三九〇
 FAX 〇七五(七七二)五九一四

法華宗(真門流)宗務庁

管 長 上田日猷
 宗務総長 堀智泰
 総務部長 堀内浩善
 教務部長 峰尾泉栄
 教化部長 木田慧明
 社会部長 坂本法保
 財務部長 寺田良正
 参 与 木村完祥

〒602-8447 京都市上京区智恵光院通り五辻上ル紋屋町三三〇
 電話 〇七五(四四一)五七六二
 FAX 〇七五(四四一)五六六六

本門法華宗宗務院

管 長 別所日山
 宗務総長 香川日憲
 総務部長 増田隆雄
 宗務部長 吉村日彦
 財務部長 高邊晶啓
 教務部長 山下揮正
 庶務部長 松本真隆

〒602-8418 京都市上京区寺之内通大宮東入大本山妙蓮寺内
 電話 〇七五(四五二)三五二七
 FAX 〇七五(四五二)三五九七

宗教法人 国柱会

賽 主 田中壮谷
 理事長 原田義彦
 門連理事 森山真治
 門連常任理事 藤本坦孝
 門連理事 的場春奈
 「門連だより」編集委員

〒132-0024 東京都江戸川区一之江六一-191-18
 電話 〇三(三六五六)七二二(代)
 FAX 〇三(三六五六)九九八〇
<http://www.kokuchukai.or.jp>

日本山妙法寺大僧伽

首 座 吉田行典
 責任役員 今井行康
 同 木津博充
 同 川岸行孝
 同 武田隆雄
 同 長濱行豊
 同 行德行得

日本山妙法寺大僧伽事務局
 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町八一七
 電話 〇三(三四六一)九三六三
 FAX 〇三(三四六一)九三六七

京都日蓮聖人門下連合会

会 長 大川日仰
 副会長 伊丹日章
 理事長 吉永義康
 副理事長 橋本一妙

京門連事務局
 〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一 妙満寺
 電話 〇七五(七九一)七二七一
 FAX 〇七五(七九一)七二六七

大阪日蓮聖人門下懇話会

理事長 佐野貫順 理事 福島正堯
 副理事長 末澤禎隆 理事 木下真良
 理事・会計 松井英光 理事 京藤日應
 理事 門谷光瑞 理事 森田進
 理事 藤本経尚 理事 吉村日彦
 理事 笹川行恒 理事 高橋次郎

〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町八一-14-1 妙光寺内
 電話 〇六(六七六一)一九〇九
 FAX 〇六(六七六一)一九〇九



三密さけつつ
心は密に

はなれていても お題目

南無妙法蓮華經



仏さまを拝む手は
いつもきれいに



距離をとりつつ
みんなで合掌

日蓮宗総本山 身延山久遠寺

法主 内野日総
総務 持田日勇

〒409-2593 山梨県南巨摩郡身延町身延三五六七
電話 〇五五六(六二)一〇一一
FAX 〇五五六(六二)一〇九四

日蓮宗大本山 池上本門寺

貫首 菅野日彰
執事長 鈴木弘信
役員一同

〒146-8576 東京都大田区池上一一一一一
電話 〇三(三七五二)一三三三一
FAX 〇三(三七五二)三三五〇

法華宗(本門流)大本山 鷺山寺

貫首 佐藤日賢
執事長 渡辺明博
役員一同

〒297-0051 千葉県茂原市鷺巢四八
電話 〇四七五(二二)二九七八
FAX 〇四七五(二二)三〇三八

顕本法華宗総本山 妙満寺

貫首 大川日仰
総務 吉永義康
執事 中村英司
執事 湯原正純
執事 土持悠孝
執事 藤本慧昌

〒606-0015 京都市左京区岩倉幡枝町九一
電話 〇七五(七九二)七二七一
FAX 〇七五(七九二)七二六七

法華宗(陣門流)総本山 本成寺

奉安門下最古一尊四土御本尊
日蓮大聖人佐渡御法難七五〇年法要厳修
(令和二年)

貫首 門谷日悠

〒955-0845 新潟県三条市西本成寺一一一一二〇
電話 〇二五六(三三)〇〇〇八
FAX 〇二五六(三三)〇〇五九

法華宗(真門流)総本山 本隆寺

貫主 上田日猷
執事長 永岡悠希
執事 本多信正
執事補 笹木研吾
書記 矢放啓亮

〒602-8447 京都市上京区智慧光院通り五辻上ル紋屋町三三〇
電話 〇七五(四四二)五七六一
FAX 〇七五(四四二)五六六六

本門法華宗大本山 妙蓮寺

貫首 別所日山
執事長 佐野充照
役員一同

〒602-8418 京都市上京区寺ノ内通大宮東大妙蓮寺前町八七五
電話 〇七五(四五二)三五二七
FAX 〇七五(四五二)三五九七

日蓮宗 本山要法寺

貫首 丹治日遠
執事長 原田智光
執事 柳下正則

〒606-8362 京都市左京区新高倉通孫橋上ル法皇寺町四四八
電話 〇七五(七七二)三三九〇
FAX 〇七五(七七二)五九一四

本門佛立宗本山 宥清寺

住二十六世講者 高須日良
執事長 白石日是
事務局長 栢森良道

〒602-8336 京都市上京区一条通七本松西入滝ヶ鼻町二〇五一
電話 〇七五(四六三)四六二〇(代)
FAX 〇七五(四六三)四六五一

京都八本山会

大本山 妙顕寺 貫首 及川日周
大本山 本圓寺 貫首 川口日鷲
大本山 本満寺 貫首 伊丹日章
会本・本山 立本寺 貫首 上田日瑞
本山 妙傳寺 貫首 野々垣日祐
本山 本法寺 貫首 瀬川日照
本山 妙覺寺 貫首 宮崎日巖
本山 頂妙寺 貫首 田中日淳

京都 法華門流懇話会

法華宗(真門流) 総本山本隆寺 貫主 上田日猷
顕本法華宗 総本山妙満寺 貫首 大川日仰
法華宗(本門流) 大本山本能寺 貫首 桃井日英
本門法華宗 大本山妙蓮寺 貫首 別所日山
日蓮宗 本山要法寺 貫首 丹治日遠
本門佛立宗 山宥清寺 講者 高須日良
法華宗(陣門流) 本山本禪寺 貫主 福井日進
顕本法華宗 本山寂光寺 貫首 大川日仰

日蓮宗大本山 清澄寺

別当 金子日厚
執事長 宮崎雅宣
役員一同

〒299-5505 千葉県鴨川市清澄三二二一一
電話 〇四(七〇九四)〇五二五
FAX 〇四(七〇九四)〇五二七
団参には是非、研修会館をご利用ください。
一六〇名様まで可。

宗祖御降誕靈場 誕生寺

宗祖御降誕八百年に向かつての祈り

貫首 石川日命
執事長 角濱監鏡

〒299-5501 千葉県鴨川市小湊一八三
電話 〇四(七〇九五)二六二一
FAX 〇四(七〇九五)二〇五五

日蓮宗霊跡本山比企谷 妙本寺

貫首 鈴木日敬

〒248-0007 神奈川県鎌倉市大町一一一五一
電話 〇四六七(二二)〇七七七
FAX 〇四六七(二二)六九六七

日興上人御聖廟 法華本門寺根源

貫首 旭日重
参 川名義顕
参 与 吉田日綱
参 与 井野上正文
執事長 鈴木春雄

〒418-0112 静岡県富士宮市北山四九六五
電話 〇五四四(五八)一〇〇四
FAX 〇五四四(五九)〇三〇三

日蓮宗大本山 中山法華経寺

貫首 新井日湛
参 与 田代浩敬
参 与 植田観樹
参 与 田中貞奨
参 与 松本慈恵
参 与 関観亮

〒272-0813 千葉県市川市中山二一一〇一
電話 〇四七(三三四)三三三三
FAX 〇四七(三三四)一七九六

やくよけ祖師 堀之内妙法寺

山主 山田日潮

〒166-0013 東京都杉並区堀之内三一四八一八
電話 〇三(三三三三)六二四一
FAX 〇三(三三三三)五〇〇七

日蓮門下お題目初唱之霊場 藻原寺

貫首 持田日勇
総務 増田寶泉
執事 富永一道
執事 中川貫泰

〒297-0026 千葉県茂原市茂原一二〇一
電話 〇四七五(二二)三一五三
FAX 〇四七五(二二)一一七三

徳川家康公報恩創建 瑞輪寺

除厄安産飯匙の祖師・七面大明神奉安

貫首 井上日修
執事長 稲荷泰雅

〒110-0001 東京都台東区谷中四一一一五
電話 〇三(三八二二)四三七三
FAX 〇三(三八二二)七〇三三

令和三年二月十六日は
宗祖御降誕八〇〇年を
迎えます





各派・教団・短信

●プラザ京都において開催。
●機関紙『信行』第百九十三号、
●布教誌『生きる』第七十四号を
●七月一日に発行。
(吉村光敬)

国柱会

◆令和二年一
月一日、元旦
大國禱。新年拝賀式。神酒拝戴式。
賽主先生以下有志明治神宮参拝。
七日、昭和天皇祭。式後、賽主
先生以下中央有志、武蔵野御陵
参拝。十三日、近畿地方連合局
新年会(於、天業館)に賽主先
生御出席。十七日、恩師忌。賽
主先生以下本部員靈廟常勤給仕。
十九日、妙宗大靈廟各局輪番常
勤給仕、翌日まで開催。

日蓮宗

◆「永岡龍明」
戦没者追善供
養並びに世界立正平和祈願法要
が終戦記念日の八月十五日、千
鳥ヶ淵戦没者墓苑で中川法政宗
務総長ご名代の生駒雅幸総務局
長を導師で営まれた。

◆龍口法難七百五十年を迎え、
九月十一日、菅野日彰管長猥下
を導師に宗門法要が営まれ、日
蓮聖人の威徳を讃えた。

法華宗(真門流)

◆三月二十三
日、総本山本
隆寺に於いて春季彼岸法要厳修。
◆四月十一日、十三日、総本山
本隆寺に於いて春季大法会を厳
修。

◆八月十六日、総本山本隆寺に
於いて孟蘭盆施餓鬼法要を厳修。
参拝者はソーシャルディスタン
スを保ち、僧侶はフェイスガー
ド、マスクを着用するなど、感
染予防対策を十分に講じて勤め
る。

◆八月二十二、二十六日、総本
山本隆寺に於いて真門学林・北
海道支学林開講、並びに夏季講
習会を開講。学林長、講師の講
義をリモートで受講。

◆八月二十五日、総本山本隆寺
に於いて霊宝虫弘会を開催。
◆九月二十五日、総本山本隆寺
に於いて秋季彼岸法要厳修。

◆十月十二日、十三日、総本山
本隆寺に於いて秋季大法会を厳修。
総本山本隆寺平成大改修本堂上
棟式を執行。

◆真門流青年会、日蓮大聖人御
降誕八〇〇年記念事業として、
一部八巻の写経を全末寺・檀信
徒より勸募。

◆(矢放啓亮)
◆三月十一
日、第百十回
本門法華宗宗会が大本山妙蓮寺
卯木講堂において開催。大本山
妙蓮寺貫首別所日山猥下が本門
法華宗管長に推戴。

◆五月十二日、大本山妙蓮寺(別
所日山貫首)において春季大法
要を奉修。

◆六月二十四日、第百十一回本
門法華宗臨時宗会がキャンパス

◆十二月中旬、理事会(本能寺
大寶殿)行事報告、会計報告の件。
◆年度事業予定、予算案審議。
◆十二月二十二日(火)門下本
山会主伴会、当番日蓮宗本山本
満寺。

◆(森山真治)
令和二年度行
事
◆一月二十七日(月)新年理事
会(本能寺大寶殿)会長大川日
仰猥下、副会長伊丹日章猥下、
理事長吉永義康師、副理事長橋
本一妙師。

◆二月十五日(土)総会・日蓮
聖人御降誕八〇〇年慶讃大法要
(顕本法華宗総本山妙満寺)大導
師妙蓮寺貫首大川日仰猥下、講
師妙顕寺貫首及川日周猥下。記
念講演俳優風圭史氏
◆六月十八日(木)臨時理事会
◆小湊誕生寺団参(理事長等
◆七月二十九日(水)全門身延
理事会(身延山久遠寺)会長、
理事長等出席。
◆十月四日(日)五日(月)
小湊誕生寺団参(理事長等
代表参拝に変更)。
◆十月二十二日(木)全門京都
理事会(顕本法華宗総本山妙満

開催された。平成三十一年(令
和元年)度宗務事業報告及び決
算、令和二年度事業計画及び予
算案が承認された。

◆五月十六日、十七日の二日間
にわたり、京都総本山妙満寺に
おいて、大川日仰猥下大導師の
もと、春季報恩大法要が奉修さ
れた。また、コロナウイルス感
染拡大の影響を鑑み、全国檀信
徒による団体参拝や「安珍清姫
の鐘」鐘供養・舞踊奉納等を中
止した。

◆(永岡龍明)
戦没者追善供
養並びに世界立正平和祈願法要
が終戦記念日の八月十五日、千
鳥ヶ淵戦没者墓苑で中川法政宗
務総長ご名代の生駒雅幸総務局
長を導師で営まれた。

◆龍口法難七百五十年を迎え、
九月十一日、菅野日彰管長猥下
を導師に宗門法要が営まれ、日
蓮聖人の威徳を讃えた。

◆(大澤宏明)
二月十六日
「法華宗年
表II」刊行。昭和四十七年より
平成二十二年度までの宗門・宗内
寺院行事等の事項を網羅。宗祖
の日蓮大聖人聖誕八百年記念事業
の一環。

法華宗(本門流)

◆二月十六日
「法華宗年
表II」刊行。昭和四十七年より
平成二十二年度までの宗門・宗内
寺院行事等の事項を網羅。宗祖
の日蓮大聖人聖誕八百年記念事業
の一環。

◆三月十一日、東日本大震災犠
牲者慰霊及び復興祈願法要(於、
法華宗宗務院)開催。妙宗大靈
廟各局輪番常勤給仕、翌日まで
開催。十六日、日蓮聖人降誕会
慶讃大法要並例月供養会。お題
目サミット(於、日蓮宗大本山
小湊誕生寺)に賽主先生ご出席。
十七日、恩師忌。本部常勤給仕。
二十三日、天長節慶讃法要。

◆四月一日、法華宗管長・大本
山光長寺御貫首原井日鳳猥下が
公益財団法人全日本仏教会副会
長に就任。任期は二年間。
◆五月十八日、コロナ禍に伴い、
八月末まで休校中の興隆学林専
門学部に於いて令和二年度入試
合格判定を実施。試験問題を「小
論文」「筆記試験」「自宅受験」
とし、宗学科四名、宗学研究科
四名が合格。本年度は九月一日
開講。

◆六月十八、十九日、第七十五
次定期宗会開催(於、ロイヤル
パークホテル)。
◆六月二十五、二十六日、令和
二年度全国宗務所長会開催(於、
法華宗宗務院)。

◆(竹内敬雅)
令和二年二
月二十五日、
政府より発表された新型コロナウイルス
ウィルス感染症対策本部の基本
方針を受け、翌日二十六日、宗
門ホームページ等で宗門として
の対応を宗内教講に呼び掛けた。
又、三月二十七日には、新型コ
ロナウイルス感染拡大にあたり、
海外教区に向け、宗務本庁弘通
局海外部より激励の言葉を世界
に発信。さらに佛立第二十六世

◆(橋無限)
一月二十一
日、第百三十
二次臨時宗会が宗務院にて開催
された。

◆二月三日、総本山本成寺(新
潟県三条市)で「節分大祈願会」
が、本成寺貫首・門谷日悠猥下
導師により厳修された。今年も
午前十一時と午後二時の祈願終
了後には恒例の鬼踊り、豆まき
が行われ参拝者を楽しませた。

◆三月二十六日、新型コロナウ
イルスの影響により会期を一日
に短縮して第百三十三次定期宗
会が宗務院にて開催された。

◆本年の宗務所長会、会計監査
会、法華宗学林、雅楽練習会、
宗法審議委員会、中央行学講習
会は中止となった。

◆六月十三日、十四日、品川天
妙国寺において法華宗連絡協議
会・統合学院(前期)が開催さ
れた。

◆六月十九日、二十一日の三日
間、総本山本成寺にて門谷日悠
猥下導師により日蓮大聖人佐渡
御法難七百五十年ご報恩・新型
コロナウイルス疫病退散祈願祠
堂大法要が厳修された。

◆六月より新型コロナウイルス
禍対策として、申請をした寺院
に対し特別定額給付金十万円を
交付した。

◆(長松清潤)
例年、大阪
門下懇話会
は「由緒寺院巡拝バスツアー」
を実施し、本年は「日蓮宗本山
立本寺」及び伏見桃山御陵(明
治天皇・昭憲皇太后)の参拝と
伏見散策を計画、準備を進めて
いたが、新型コロナウイルスの
影響により延期となった。

◆(竹内敬雅)
令和二年二
月二十五日、
政府より発表された新型コロナウイルス
ウィルス感染症対策本部の基本
方針を受け、翌日二十六日、宗
門ホームページ等で宗門として
の対応を宗内教講に呼び掛けた。
又、三月二十七日には、新型コ
ロナウイルス感染拡大にあたり、
海外教区に向け、宗務本庁弘通
局海外部より激励の言葉を世界
に発信。さらに佛立第二十六世

◆(橋無限)
一月二十一
日、第百三十
二次臨時宗会が宗務院にて開催
された。

◆二月三日、総本山本成寺(新
潟県三条市)で「節分大祈願会」
が、本成寺貫首・門谷日悠猥下
導師により厳修された。今年も
午前十一時と午後二時の祈願終
了後には恒例の鬼踊り、豆まき
が行われ参拝者を楽しませた。

◆三月二十六日、新型コロナウ
イルスの影響により会期を一日
に短縮して第百三十三次定期宗
会が宗務院にて開催された。

◆本年の宗務所長会、会計監査
会、法華宗学林、雅楽練習会、
宗法審議委員会、中央行学講習
会は中止となった。

◆六月十三日、十四日、品川天
妙国寺において法華宗連絡協議
会・統合学院(前期)が開催さ
れた。

◆六月十九日、二十一日の三日
間、総本山本成寺にて門谷日悠
猥下導師により日蓮大聖人佐渡
御法難七百五十年ご報恩・新型
コロナウイルス疫病退散祈願祠
堂大法要が厳修された。

◆六月より新型コロナウイルス
禍対策として、申請をした寺院
に対し特別定額給付金十万円を
交付した。

◆(長松清潤)
例年、大阪
門下懇話会
は「由緒寺院巡拝バスツアー」
を実施し、本年は「日蓮宗本山
立本寺」及び伏見桃山御陵(明
治天皇・昭憲皇太后)の参拝と
伏見散策を計画、準備を進めて
いたが、新型コロナウイルスの
影響により延期となった。

◆(橋無限)
一月二十一
日、第百三十
二次臨時宗会が宗務院にて開催
された。

◆二月三日、総本山本成寺(新
潟県三条市)で「節分大祈願会」
が、本成寺貫首・門谷日悠猥下
導師により厳修された。今年も
午前十一時と午後二時の祈願終
了後には恒例の鬼踊り、豆まき
が行われ参拝者を楽しませた。

◆三月二十六日、新型コロナウ
イルスの影響により会期を一日
に短縮して第百三十三次定期宗
会が宗務院にて開催された。

◆本年の宗務所長会、会計監査
会、法華宗学林、雅楽練習会、
宗法審議委員会、中央行学講習
会は中止となった。

◆六月十三日、十四日、品川天
妙国寺において法華宗連絡協議
会・統合学院(前期)が開催さ
れた。

◆六月十九日、二十一日の三日
間、総本山本成寺にて門谷日悠
猥下導師により日蓮大聖人佐渡
御法難七百五十年ご報恩・新型
コロナウイルス疫病退散祈願祠
堂大法要が厳修された。

ご家族と共に子孫に伝える信仰の証

日蓮宗全国五十七箇本山 御朱印めぐりセット

日蓮宗の本山五十七箇寺を巡り五十七紙の貫首さまの御首題に御朱印を
拝受し巡る生涯忘れ得ぬ感動の旅を



監修 日蓮宗全国本山会

【セット内容】(箱入り)
57本山貫首さまの御首題 57紙+白紙3枚 計60枚
御首題携行帳 3帳(予備2帳)
参拝案内カード 57種(最新地図・交通情報)
手引書 1冊
※参拝のワンポイント・団参コース等の案内

頒価2,200円(税込・送料別)

全国日蓮宗本山会監修
日蓮宗
御朱印めぐり
「全国五十七本山めぐり」
完全対応・必携の書。

日蓮宗五十七本山の
伝記と歴史の旅案内。
幾星霜、信仰を支え
てきた緑に映える伽藍
の偉容、日蓮聖人とお
弟子たちの歴史への旅
案内。

頒価 3,300円
【税込・送料別】